

焼却検証試験（第1段階、200L/h）の結果について

平成24年10月01日

神戸環境クリエート株式会社

弊社は、平成24年8月25～28日の間に、1時間当たり100リットルの微量PCB汚染絶縁油処理量での安定確認試験を実施し、良好な結果を得ました。

この度、環境省および神戸市の指導の下、処理量を増量した焼却検証試験（第1段階、1時間当たり200リットル）を実施いたしました。

8月30日朝から9月1日朝までの48時間において、1時間当たり200リットル（認定された処理能力（296リットル）の約2/3の量）の処理量で、微量PCB汚染絶縁油を無害化処理いたしました。その結果、「燃焼室のガス温度が1,100℃を下回らないこと」「燃え殻やばいじんからPCBが溶出しないこと」「排ガス中のダイオキシン類が自主基準値を下回っていること」など、確認すべき項目の全てにおいて基準を満足しており、PCBの無害化が安定的に行われていることを確認いたしました。

今後も、炉の運転管理や環境監視を徹底し、安全かつ確実なPCB無害化処理に努めます。